2026 年 6 月 24 日

後天性血友病 A におけるエミシズマブ使用群と非使用群の比較検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、後天性血友病 A における止血達成後の再出血の発生について、エミシズマブ(商品名ヘムライブラ)を使用した患者さんと使用しなかった患者さんで比較・検討します。本研究は、既存の診療情報を用いた後ろ向き観察研究であり、出血再発の予防やよりよい診療につなげることを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2010 年 1 月から、2026 年 5 月までの間に、後天性血友病 A であると診断された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

主な項目：年齢・性別、出血部位、検査結果（第 Ⅷ 因子活性、インヒビター力価 等)、治療内容（止血治療・免疫抑制療法・エミシズマブ使用の有無と時期)、

止血達成の時期、再出血の有無・時期・重症度、安全性事象（感染・血栓など)、入院/転帰

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025 年 12 月 20 日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）などからの情報を利用します。

＊　研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

＊ 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合せ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合せ先】
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院
血液内科　研究責任者　岡田和也
E-mail：　kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
  （他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明